

平成15年8月8日

会社名 株式会社 但馬銀行
代表者名 取締役頭取 倉橋基
本社所在地 兵庫県豊岡市千代田町1番5号
問合せ先 経理証券部長 佐伯宏之
TEL (0796)24-2111

四半期情報の開示について

当行の平成16年3月期 第1四半期（平成15年4月1日から平成15年6月30日）における四半期情報について、お知らせします。

なお、以下に記載する各四半期の数値は、会計監査人の監査を受けておりません。

1. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体）

	（単位：百万円）		（参考）（単位：百万円）
	平成15年6月末	平成14年12月末	平成15年3月末（実績）
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,680	7,736	7,105
危険債権	2,456	2,128	2,124
要管理債権	8,599	6,493	7,969

（注） 上記の四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末に開示する計数とは異なるため、計数は連続しておりません。

1. 各四半期末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、年度末または中間期末時点における金額（債務者区分（ ）残高）をベースとし、四半期中に倒産、不渡りなどの客観的な事実があった債務者について、当行の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分が下方に変更になったと認められる債務者に対する債権額を新たに加算、または「危険債権」を減算し「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」を加算しております。

また、各四半期末については、年度末または中間期末時点の自己査定金額のうち、全債務者につき四半期中の増減額を勘案しておりますが、償却・引当見込額および担保処分見込額等の四半期中の変動は勘案していません。

なお、新たに「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

債務者区分との関係 : 破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）
危険債権（破綻懸念先の債権）
要管理債権（要注意先のうち、元本または利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

2. 各四半期末の「要管理債権」の金額は、同様に、年度末または中間期末時点における金額をベースとし、四半期中に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち新たに3ヵ月以上延滞となった債権、新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を加算し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」に変更になった金額を減算しております。

また、年度末または中間期末時点の自己査定金額のうち、全債務者につき四半期中の増減額を勘案しております。

2. 連結自己資本比率（国内基準）

	平成15年9月末（予想値）		（参考） 平成15年3月末（実績）	
連結自己資本比率	10.0	%程度	9.93	%
連結 Tier 比率	9.3	%程度	9.29	%

（注）上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

3. 時価のある有価証券の評価差額（単体）

	（単位：百万円） 平成15年6月末				平成14年12月末				（参考）（単位：百万円） 平成15年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	130,116	1,845	2,440	594	117,916	1,656	2,384	728	114,066	2,021	2,542	520
株式	3,297	630	800	170	3,071	106	653	547	2,904	320	570	250
債券	126,092	1,145	1,566	421	114,153	1,514	1,686	171	110,478	1,672	1,933	260
その他	726	70	73	2	691	35	45	9	684	28	38	10

（注）1. 各四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、各四半期末時点の帳簿価額（償却原価法適用前、減損処理前）と時価との差額を計上しております。

2. なお、満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式は該当ありません。

4. デリバティブ取引関係（単体）

（1）金利関連取引
該当ありません。

（2）通貨関連取引

区分	種類	（単位：百万円） 平成15年6月末			平成14年12月末			（参考）（単位：百万円） 平成15年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	通貨先物	-	-	-	-	-	-	-	-	-
店頭	通貨スワップ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	為替予約	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	通貨オプション	-	-	-	-	-	-	-	-	-

（注）1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引及び下記注3.の取引は、上記の記載から除いております。

2. 従来、引き直し対象の先物為替予約、通貨オプション等は、当四半期からは上記に含めて記載しております。

3. 期間損益計算を行っている通貨スワップ取引の契約額等は、下記のとおりであります。

なお、従来、期間損益計算を行っていた通貨スワップ取引は、当四半期からはヘッジ会計を適用しておりますので、下記記載から除いております。

種類	（単位：百万円） 平成14年12月末			（参考）（単位：百万円） 平成15年3月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
通貨スワップ	4,019	3,987	31	3,100	3,084	16

また、先物為替予約、通貨オプション等のうち、引き直しを行っている通貨関連のデリバティブ取引の契約額等は、下記のとおりであります。

		(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)	
区分	種類	平成14年12月末		平成15年3月末	
		契約額等		契約額等	
取引所	通貨先物	-		-	
店頭	為替予約	1,357		1,771	
	通貨オプション	-		-	

(3) 株式関連取引
該当ありません。

(4) 債券関連取引

区分	(単位：百万円)			(参考) (単位：百万円)		
	平成15年6月末			平成14年12月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	2,000	63	63	2,000	13	13
店頭	-	-	-	-	-	-
合計			63			13

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(5) 商品関連取引
該当ありません。

(6) その他
該当ありません。

5. 預金・貸出金残高(単体)

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	平成15年6月末	平成14年12月末	平成15年3月末
預金	729,428	709,620	709,144
うち個人預金	569,638	556,369	560,169
貸出金	524,525	535,968	522,346
うち住宅ローン	151,160	148,232	150,787